

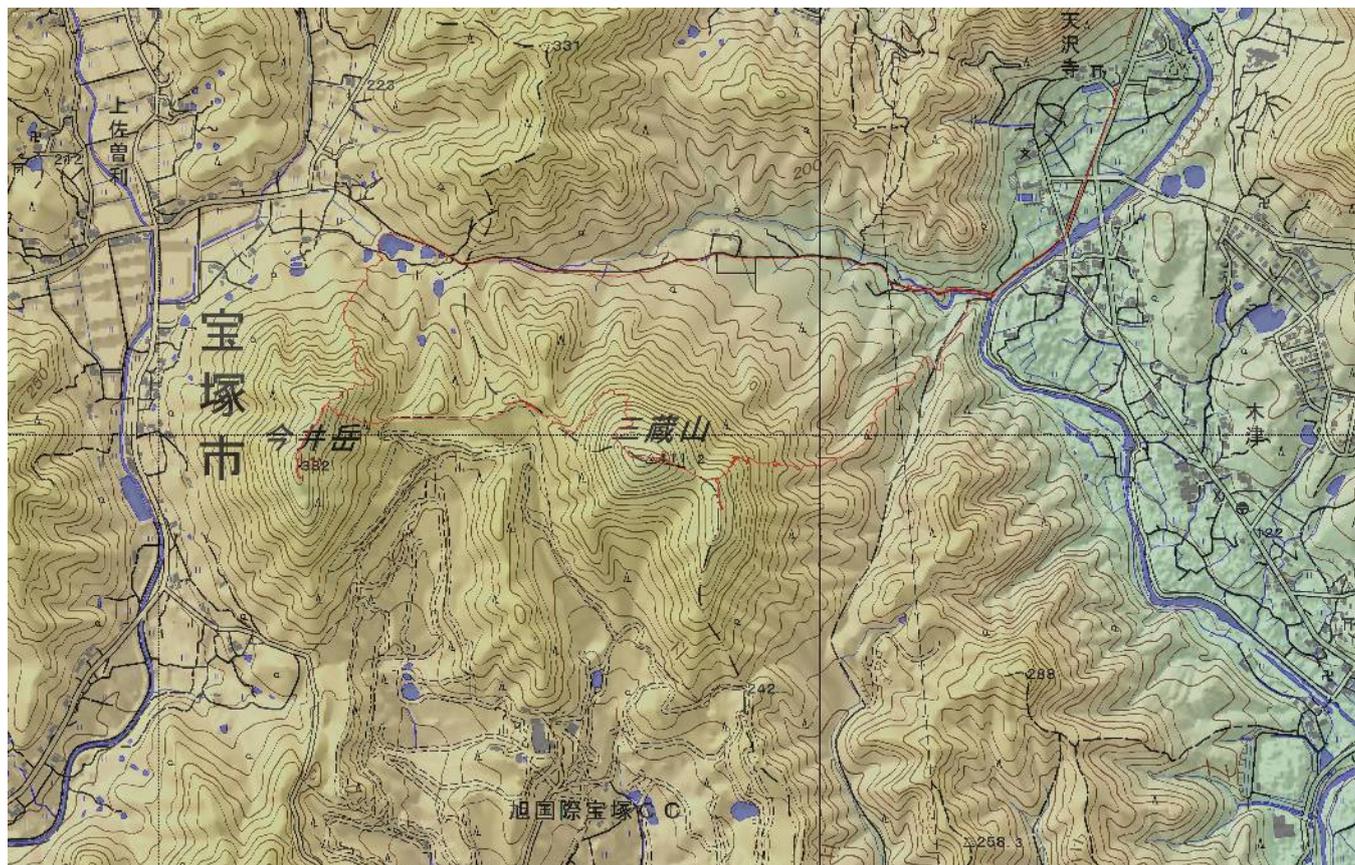
2018年2月8日(木) 晴 北摂「三蔵山・今井岳」 山の会例会参加

参加者 8名

コース距離: 7.4 km、 所要時間: 5時間58分(休憩含む)

コースタイム: 駐車場所(9:43)→(10:03)登山口→(11:25)・370m→
(11:47)三蔵山【食事休憩】(12:34)→(13:37)今井岳取り付き→
(14:03)今井岳→(14:17)下山開始→(14:54)下山口→(15:41)駐車場所

*山行軌跡



*行程グラフ



山行記： 竹田駅前とJR高槻より車2台で出立し道の駅「いながわ」で合流してから北上して天沢寺近辺の道路脇空き地に車を停めて登山準備をする。

9時43分駐車地より登山口へ歩き出す、登山口より入ろうとするがLが別に巡視路が有るとの事で奥に進むが見つからず戻り元の取り付きに戻って登りだす
送電線を抜けると急登を登って行く倒木も多く支えの木を持って折れた木の枝であったりと難儀しながら登って行く、360m付近で左にある前衛に足を延ばすが標識等は見当たらず引返し三蔵山への急登に挑む。

11時47分三蔵山(411.2m)に到着、四等三角点があるが石柱が割られている、集合写真を撮って食事休憩を摂る、今井岳へ目指して三蔵山を下山する右側の踏み跡をたどったが今井岳を外れて行くため左にトラバースしてゴルフ場を目指して藪漕ぎして行くとゴルフ場手前に太陽光発電のパネルが並べられている横を通り抜けて今井岳に取り付き登りだす。

ここは微かに踏み跡が見受けられる、稜線への直登に登って行くが三蔵山に比べると登り易く北側の稜線に辿り着き南に向かい山頂を目指す。

稜線上の最高位置では灌木が多い茂り標識もない、南端を目指して行くと標識が付けられている場所(今井岳382m)に辿り着く、此処は三角点は設けられていない。

稜線の北まで戻り北東尾根を下って行き、ため池の有る下山口に到着して林道を駐車地に戻る。



370m地点より82度方向（竜王山）と 灌木奥の三蔵山



三蔵山三角点と集合写真



今井岳山頂



今井岳山頂にて



今井岳稜線より三田方面



下山口より今井岳



天沢寺の境内